様式３(2020.06改)

作成日　令和3年12月14日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371601184
事業所名	グループホームあすか1階

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	コロナ禍以前の活動や取り組みは自粛を余儀なくされてる。近隣地域への散歩を継続し、声を掛けたり掛けられたりのお付き合いがある。活動的な利用者が多く、地域での認知度も高い。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	コロナ禍で、この1年は全て書面開催としている。ホームの運営や活動報告を主に議事録を作成し、意見や提案等は、書面返信を同封して聴取している。新型コロナウイルス感染症に対する対応や対策等に、意見や提案、質問等が多く寄せられ、真摯な対応に努めている。議事録は、家族、市担当部署、地域包括支援センターへ送付している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	コロナ禍以前は学区の地域推進会議等に参加するなど、連携する機会もあったが、現在は会議が開催中止となっている。地域包括支援センターとは、介護の困りごとを相互に相談し合って連携している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	特にコロナ禍においては、ホームの対応・対策に意見や提案が多い。面会できない時期の家族の心配に寄り添い、随時の電話連絡や月の通信に写真を多めに同封する等の配慮を行っている。寄せられる意見や提案に対しては真摯な対応と説明に努めている。状況が変われば、要望に沿って、面会を緩和したり窓越し面会を工夫する等、意見の反映を実践している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

この1年は全て書面開催としている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									